

## 第四次川口市行政改革大綱(案)のパブリックコメントに対する意見要旨及び回答

No.	項目	ページ	該当箇所	意見要旨	回答
1	4.4 民間の知恵を活かした行政運営の推進	14 頁	本文	「市内事業者」としてはありますが、個人や団体でもできることはあるように思いますので「市内事業者」に限定する必要は無いと感じます。	産業のまちとしての「川口市の元気」を地域の方々を支える仕組みづくりを考えており、その代表として市内事業者を掲げております。個人や団体を排除するものではないため、原案のとおりとさせていただきます。
2	4.4.2 民間手法による監査の実施	14 頁	本文	<p>包括外部監査とありますが、予算以外にも行政運営や日々の業務が適切にされているのかといった意味合いでの監査も必要に思います。市民サービスやワークライフバランスなど項目は多岐にわたるように思います。</p> <p>また、悪い点を指摘するだけではなく職員の良い取り組みは全庁内でシェアし、より良いものにしていく仕組みづくりも必要に思います。</p> <p>民間に「覆面調査」というのがあります。</p> <p>「ミステリーショッパー」と言われ、サービス業や小売業など、接客サービスの業種で活用されているサービスです。</p> <p>NHKでは「覆面リサーチ ポス潜入」という番組にもなっているものもあります。</p> <p>「市長への手紙」や「パブリックコメント」、日々の市民の声などの活かし方も含め、これらのような民間の手法を取り入れていく仕組みづくりも必要に思います。</p>	<p>本市はこれまで、市民の意思を反映した効率的かつ効果的な行財政運営を進めていくため、定期的かつ客観的に政策等の成果及び達成度を評価する行政評価事業を、また、各課所における良い取り組みを、全庁的に広めていくといった経営品質向上を図る事業を行ってきました。</p> <p>今後も、市民の意思を反映した効率的かつ効果的な行財政運営を進めていくための、具体的な運用面のご指摘として、担当部局とともに参考とさせていただきます。</p> <p>そのため、大綱(案)につきましては、原案のとおりとさせていただきます。</p>